

情報発信

感染時の症状や重症化リスク、後遺症、ワクチン接種の効果・副反応等について、より積極的に情報発信し、市民が正しく理解し、感染リスクを回避する行動ができるようにすべき。

医療提供体制等

- ✓「第7波に向けた対策」は良いスキームなので、積極的に進めるべき。
- ✓市民の感染に対する不安の解消に向け、「第7波に向けた対策」を円滑に推進していくことが重要。そのため、フローを分かりやすくし、市の体制について丁寧に周知することが必要。
- ✓市ホームページに公開している発熱外来の一覧は医療機関の数が多く、受診先を探すのが大変なため、例えば自宅等から、距離順に医療機関が表示されるなど、探しやすくなる工夫をしてほしい。
- ✓現在の対策はウイルスの弱毒化を想定しているが、再び強毒化することもあるため留意すべき。

日常生活の回復

- ✓コロナのコモンディーズ（ありふれた疾患）化に向け、陽性者登録センターの仕組みを日常化し、自己療養への誘導をしやすいなどの体制を整えることが必要。
- ✓日常生活の回復に向け、市のイベントは中止とせず、感染対策を講じつつ再開する方向での検討をすべき。